

個々の問題の出題の意図及びその正答率

数学 中学校 第2学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			正答率	
	大問	小問	通番		見方や考え方	表現・処理	知識・理解		
数と式	①	1	1	同類項をまとめる計算をすることができる。		○		80.1	
		2	2	分配法則を使って、多項式に数をかける計算をすることができる。		○		79.6	
		3	3	単項式の除法の計算をすることができる。		○		69.9	
		4	4	単項式の乗除が混じった式の計算をすることができる。		○		63.7	
	②	1	5	連立方程式の解き方を考え、解くことができる。		○		82.1	
		2	6	問題の中の条件に着目して、連立方程式に表すことができる。		○		88.9	
	③		7	文字を使った式の意味を読み取ることができる。	○			46.7	
	④	1	8	整数の性質を見い出すことができる。	○			66.0	
		2	9	整数の性質を、文字を使って説明することができる。	○			65.6	
	図形	⑤	1	10	五角形の内角の和の求め方について理解している。			○	93.2
			2	11	n角形の内角の和の求め方について考えることができる。	○			67.8
		⑥		12	平行線の性質を使って角度を求めることができる。		○		87.9
⑦			13	図形の基本的な性質を利用して、角の大きさの求め方を説明することができる。	○			71.3	
			14	図形の基本的な性質を利用して、角の大きさの求め方を説明することができる。	○			69.8	
			15	図形の基本的な性質を利用して、角の大きさの求め方を説明することができる。	○			85.9	
⑧			16	三角形の合同条件を理解している。			○	62.8	
数量関係		⑨	1	17	1次関数の変化の割合が一定であることを理解している。			○	89.5
	2		18	1次関数のグラフを表すことができる。		○		84.6	
	3		19	1次関数の式の求め方を考え、求めることができる。	○			57.3	
	⑩	1	20	1次関数の式と傾き、切片の関連を理解している。			○	55.3	
		2	21	1次関数の特徴を理解している。			○	44.0	
		3	22	2元1次方程式の解を座標とする点の集まりが2元1次方程式のグラフであることを理解している。			○	49.9	
	⑪	1	23	具体的な事象において、グラフの表す意味を読み取ることができる。	○			85.6	
		2	24	グラフの傾きから速さを読み取ることができる。	○			70.4	
		3	25	2つのグラフの交点の意味を読み取ることができる。	○			59.0	